



第123号 目次	日本技術史教育学会2020年度総会・研究発表講演会報告 ……山館 順(1)
	日本技術史教育学会2020年度総会報告 ……堤 一郎(1)
	理事会議事録・お知らせ・編集後記 ……(2)

【総会・研究発表講演会開催報告】

2020年度総会・研究発表講演会報告

2020年度総会・研究発表講演会実行委員会
山館 順(サレジオ高専)

すでに3月以降国内における新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、本来ならば6月6日に東京都町田市のサレジオ工業高等専門学校キャンパスにおいて開催予定とされた2020年度日本技術史教育学会総会研究発表講演会が中止のやむなきに至ったことは実行委員会の一人として誠に残念の至りとせざるを得ない。

3月の時点において研究講演発表の予定件数は7本を数えており、例年であればその後が続く発表者各位の玉稿拝受を待つばかりとなっていたが、昨今の社会情勢、疫病に対する備えもあり最終的には学会として今年度総会催は中止定せざるを得ない判断に至った。

しかし理事会において6月発表予定者は11月に松江高専において開催の本学会全国大会にて発表登録の権利を有することとし、このため発表の機会を得ることでつぎにつなげることがかなう形となった。

11月時点で疫病の感染状況がどのようになっているかはまだ予断を許さないが、今後に向けて十分な希望を担保できる枠組みづくりを理事会各位がなしたものと多少の安堵を覚えている。

今秋の全国大会の開催形態がどのようなものとな

るかについて現状では検討中であるが、より一層のよき発表の場となるであろうことを切に祈念し、併せて総会中止の慚愧の思いを噛み締めている。

現在自分の勤務校では教職員から本学会に対する関心を持っての問い合わせをいくつかいただいております。若く新しい世代が本学会を盛り上げていくうえで一つの明るい材料となっている。

これからもそうした人々のエネルギーをくみ取りながら本学会の一層の発展を願ってやまない。

専門の研究者のみに狭く限定することなく、健全なアマチュアリズムに対する十分な目配りのきいた本学会の特徴が混とんとした社会情勢の中で技術史教育研究における一つの指針として、さらに真価を発揮していくものと考えている。

そして疫病終息の暁には再び都下郊外の高専町田キャンパスにおいて会員諸氏一堂に会する日の到来が来るよう心より祈念している。

言葉足らずのご挨拶となりましたが会員各位の皆様にも今後ともよろしくお願い申し上げます。

【総会報告】

2020年度総会報告

筆頭理事 堤 一郎(茨城大)

過日、学会誌と同送の2020年度総会審議資料については、期日(2020.7.25)までに皆様からのご質問・ご提案等は何もなく、議案全てが承認されたことをご報告します。なお、松江での全国大会(2020.11.14)では現役員の任期延長または改選について審

議を頂きますが、コロナ禍により今回と同様の書面審議と致しますのでご了承ください。今後とも本学会の運営と活動に対し、ご協力とご理解を重ねてお願い致します。コロナ禍は収束しませんが、皆様にはどうか自愛ください。

日本技術史教育学会 2020 年度全国大会(島根・松江) 開催案内と研究発表講演募集

2020 年度全国大会(島根・松江) 開催実行委員会 委員長 鳥谷 智文(松江高専)

本学会2020年度全国大会を、2020年11月14日(土)に松江高専で開催いたします。今回は新型コロナウイルス流行の状況を考慮し、オンライン開催といたします。また今回の全国大会では「コロナ禍」の影響により、特別講演、交流会、見学会は実施しません。今後の状況次第では大会自体の中止もありえます。予めご了承ください。つきましては会員各位による研究発表を募集いたします。

- ◆会場:松江高専(島根県松江市西生馬町14-4、TEL 0852-36-5488)
- ◆募集要領:研究発表希望の会員は、下記メールアドレスに以下の項目を記入し送付する、または必要事項を記入の上、学会事務局へ封書でお送りください。申込先:happyyou.jseht@gmail.com
- 1)講演題目:主題、-副題-
- 2)講演者名:登壇者に○印(会員に限る)、所属名(およびその略称)
- 3)申込者連絡先:〒・住所・TEL/FAX・E-mail
- 4)キーワード:5つ程度
- 5)受付後の講演題目と発表者名の変更は認められません。講演原稿執筆時に十分ご注意ください。
- 6)ツールとしてGoogle Meetを用います。詳細について、実行委員会と協議中です。ニュースター第124号でお知らせします。

- ◆研究発表申込締切:2020年9月14日(月)17時必着(2020年度総会にお申込みいただいた方で今回報告ご希望の方は、再度申込む必要はありません。)
- ◆研究発表講演原稿提出期限:2020年10月15日(木)17時必着(ともに期限厳守)、申込から原稿提出まで時間的余裕がございませんが、ご理解ください。
- ◆研究発表講演原稿は、PDFでの提出をお願いいたします。
- ◆講演資格:講演発表は「2020年度会費納入済」の会員であることが前提です。
- ◆申し込みの方におかれましては、同一講演者の場合は一件のみの申し込みをお願い致します。
- ◆学会事務局:〒113-0034 東京都文京区湯島1-12-5 小安ビル6階、(株)プラス・ワン気付、日本技術史教育学会事務局2020年度全国大会実行委員会宛。TEL/FAX:03-3835-2494(電話対応は毎週火曜日のみ、FAX常時受付)。
- ◆開催校連絡先:松江高専電子制御工学科教授 久間 英樹 TEL/FAX 0852-36-5488 E-mail:kuma@matsue-ct.jp, atgatg2009@gmail.com
- ◆全国大会プログラムの詳細はニュースター第124号と本学会ウェブサイトに掲載いたします。
- ◆全国大会参加費3000円(予稿集あり)、1,500円(予稿集なし)です。

【 理事会議事録 】

- ◆第161回(通算204回)理事会
日時:2020年5月29日(金)以降、新型コロナウイルス感染防止の為メール審議
議題 0) 前回(第160回)議事録承認,1)各部門報告<総務(会員動向・会費納入状況・HP更新)、編集(学会誌・NL編集関連)、企画(2020年度総会準備・2020年度全国大会開催準備)>,2)2020年度総会次第・事業報告・収支決算・事業計画案・予算案・表彰候補者選定,3)その他,4)次回理事会:未定

【 会費納入のお願い 】

2020 年度も 4 ヶ月が経過しますが、本年度会費(正会員 6,000 円、学生会員 3,000 円)未納の方は早めに納入をお願いします。また過年度会費未納の方についても、本年度会費に未納年度会費をあわせて早急に納入して下さるようご協力ください。なお会費納入用の郵便振込用紙は、本年 4 月 30

日発行のニュースター第 122 号とともに、会員各位のお手元に送付済みです。

【 編集後記 】

新型コロナウイルスがまだ猛威を振るっている中、九州・中部・東北地方の豪雨災害と、全国的に長雨日照不足が続いていた梅雨が明けたとたん酷暑が連日続いておりますが、如何お過ごしでしょうか。総会・研究発表講演会は感染防止の為に中止となり、総会議案に関してはメール等での審議となりました。

今年度の全国大会を11月に島根県松江市において開催するため準備を進めておりますが、コロナ禍の為Wed配信での遠隔講演に変更させていただくことになりました。初めての試みで皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解賜りますようお願いいたします。また、全国大会開催に関しての検討によりニュースターの発行が遅れましたこと、お詫び申し上げます。(穂積洋一)

日本技術史教育学会ニュースター 第123号

2020年7月25日 印刷
2020年7月31日 発行

技 術 史 教 育

Education for History of Technology



発行者
編集

日本技術史教育学会 会長 牛山 泉
日本技術史教育学会
(株) プラス・ワン気付 日本技術史教育学会 事務局
〒113-0034 東京都文京区湯島1-12-5 小安ビル6F
TEL/FAX: 03-3835-2494
E-Mail: jseht@nifty.com